

市政に関する

一般質問の概要

6月12日、13日に議員22名が市の考えをいただきました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

消防北分署の跡地
地域の活動拠点整備を

新政海クラブ 鈴木 惣太



問：消防北分署が、耐震度不足、周辺地域の人口急増により手狭となり移転します。北分署のある柏ヶ谷地域は、ゆめクラブや子ども会など各分野で活動している組織が多くあり、社会福祉協議会が進める地区福祉の設立準備も進んでいます。快適で住みやすい地域の活動拠点の整備は欠かせないものと考えますが、移転後の跡地を地区社協や、地域の方の活動拠点として、活用できないか伺います。

答（市長）：市民と協働のまちづくりを進める上で、地域住民が活動する拠点の整備が必要であることから、新たに建設する北分署には、地域の方に利用いただけるスペースを確保しています。なお、北分署の建物については、移転の上、新築し、現在のものは撤去します。跡地は、健全財政維持のため、用途廃止を行い、売却処理を進めていく予定です。

屋内プール無料開放
事業の成果は？

新政海クラブ 鈴木 守



問：市は、学校プール開放事業を取り止め、19年度から屋内プール無料開放事業を開始しました。その実績と評価、今後の取り組みを伺います。

答（市民協働部長）：夏休みの利用者も、前年比34%増え1万8556人で、無事故で実施できました。無料期間延長や休館日利用、移動バスの増便等改善し、安全確保を最優先に実施していきます。

問：19年度、中学校1校、小学校2校が、屋内プールで授業を行ったようですが、経過と実績を伺います。

答（教育長）：天候に左右されず、安全に実施できることから試行的に開始しました。児童生徒からは、施設がきれいで学習が楽しいという感想が寄せられ、学校側も、水泳指導員の配置や、水質・衛生管理に費やす時間が軽減されたなどの評価があり、今後も利用を拡大していきたいと考えています。

どうなった!?温故館保存

市政クラブ 飯田 英榮



問：毎定例会ごとに温故館の保存を訴えています。すでに閉館後2年近くが経過しました。前のあり方懇談会では5対4で保存が多かったようですが、その声を無視し、昨年5名の専門委員による旧村役場調査検討委員会を発足し、再度検討しています。その委員会の現状と結論はいつごろになるのか。また、保存すべきとの提言書が出た際はどうか対応するのか伺います。

答（市長）：温故館のあり方懇談会の中でも意見は二分しています。そこで専門家の視点を入れて、意見を聞くため旧村役場調査検討委員会を立ち上げ検討いただいています。提言書が提出された時点で最終判断したいと思っています。

答（教育長）：旧村役場調査検討委員会の結論は、9月末日を目途に提言書を提出していただく予定です。

答（教育部長）：同委員会は、4月に3回目の会議を開き、建築史上の位置づけ、老朽化の状態等を検討しています。また、保存すべきという提言書が提出された際は、その活用内容の議論も含め検討したいと考えています。

特定健診の一部無料化
市民の反応は？

共産党 佐々木 弘



問：高齢者の特定健診について、市は2000円の自己負担を課すとのことでしたが、今回、70歳以上の方と、市町村民税非課税世帯の方は、自己負担なしで受けられるようになりました。その目的と市民の反応について伺います。また、普段近隣市の医療機関を利用している方もいます。座間、綾瀬市では健診を受診できるようですが、厚木市でも、受診可能か伺います。

答（保健福祉部長）：当初は健診費用の一部を負担していたが、高齢者の負担を軽減するため無料とさせていただきます。対象者からは、大変助かるという声が寄せられています。また、厚木市で医師会と調整しています。

問：海老名駅とかしわ台駅の間駅設置は、利便性が向上しますが、請願駅の場合、事業費は市負担のため莫大な費用がかかります。しかし、周辺は望地土地地区画整理事業が完了し住宅建設が盛んで、相模鉄道が想定する新規顧客の需要増につながるものと考えます。最近の動向を伺います。

相鉄線中間駅の設置
交渉状況に変化は？

新政海クラブ 倉橋 正美



問：海老名駅とかしわ台駅の間駅設置は、利便性が向上しますが、請願駅の場合、事業費は市負担のため莫大な費用がかかります。しかし、周辺は望地土地地区画整理事業が完了し住宅建設が盛んで、相模鉄道が想定する新規顧客の需要増につながるものと考えます。最近の動向を伺います。

答（市長）：相模鉄道の回答は市が請願駅として新駅を設置し、周辺整備が必要とのことですが、すべての費用を負担することは困難です。しかし周辺整備が進んでいるという状況が相模鉄道の経営戦略にどう影響するか不透明ですが、市としては、請願駅ではなく相模鉄道と共に新駅をつくるという姿勢で対応していく問題と考えています。



▲海老名一かしわ台駅間は開発が進み状況の変化も

体力づくり拠点整備を
介護予防に！

公明党 久米 和代



問：高齢者や子どもたちの体力向上を目的に国は2010年までに、全国市町村に総合型地域スポーツクラブの設置を目標としています。市でも研究課題となっていますが、元気な高齢者

答（市長）：高齢者の体力づくりは生活の行動範囲を広げ、多くの交流が図れるため、介護予防の観点からも重要です。環境整備が必要であることから、北部体育館に介護予防対策や運動機能の低下防止に効果がある運動機器を全国に先駆け導入しました。今後も高齢者の体力づくりのための方策を進めていきます。



▲好評の北部体育館の新型運動機器

あそびっ子クラブ事業
利用状況は？

新政海クラブ 藤澤 菊枝



問：あそびっ子クラブは市内全小学校に設置され、子どもたちの創造性、協調性を育てる上で、大いに役立っており、保護者の方々からも好評です。あそびっ子クラブの参加者数は1日平均35人とのことですが、児童の参加人数について詳しくお聞かせください。

答（教育長）：子どもたちが使い慣れた学校で、遊びを通して豊かな創造性や協調性などを育成する目的で事業化しましたが、今後、改善すべきこともあると思います。さらに事業の推進を図りたいと考えます。

答（理事兼教育部長）：年度別の参加者数は1日当たり30〜40人で、19年12月開設の海老名小は日平均95人と多く、20年2月開設の中新田小が91人、大谷小が87人です。また、柏ヶ谷小21人、有鹿小22人という状況です。近隣に大きな公園がある地域は少なく、新規設置校は多いという結果が出ています。

議会日誌

- | | | |
|----------------------------------|-------------------|----------------|
| 5月 | 9・議員全員協議会 | 10・経済建設常任委員会 |
| 12・総務常任委員会行政視察（5/12〜14） | 12・第2回定例会第2日 | 12・第2回定例会第3日 |
| 13・北海道小樽市他 | 17・高速度・相模川対策特別委員会 | |
| 13・経済建設常任委員会行政視察（5/13〜15）北海道稚内市他 | 18・まちづくり対策特別委員会 | |
| 19・文教社会常任委員会行政視察（5/19〜21）北海道釧路市他 | 19・議会運営委員会 | |
| 22・愛媛県八幡浜市議会視察来庁 | 19・第2回定例会第4日 | |
| 26・議会運営委員会 | 議員全員協議会 | |
| 6月 | 2・議会運営委員会 | 4・愛知県稲沢市議会視察来庁 |
| ・第2回定例会第1日 | 10・議員全員協議会 | |
| 6・総務常任委員会 | 23・三重県津市議会視察来庁 | |
| 9・文教社会常任委員会 | | |